



2026年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ゼネテック  
 (コード番号：4492 東証スタンダード)  
 代 表 者 名 代表取締役社長 上野 憲二  
 問 合 せ 先 経営管理統括部 石川 和典  
 経営企画グループ長  
 (TEL 03-6258-5612)

## 剰余金の配当（増配）および配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。また、2027年3月期からの配当方針の変更につきましても決議しましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 剰余金の配当

##### (1) 配当の内容

|           | 決定額        | 直近の配当予想<br>(2025年5月15日公表) | 前期実績<br>(2025年3月期) |
|-----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基 準 日     | 2026年3月31日 | 同左                        | 2025年3月31日         |
| 1株あたり配当金  | 14円00銭     | 11円50銭                    | 10円00銭             |
| 配 当 金 総 額 | 161百万円     | —                         | 114百万円             |
| 効 力 発 生 日 | 2026年6月10日 | —                         | 2025年6月11日         |
| 配 当 原 資   | 利益剰余金      | —                         | 利益剰余金              |

##### (2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、事業環境や財政状況、経営成績を考慮のうえ、内部留保と配当のバランスを考えた利益配分を行うことを基本的な考え方としており、2024年3月期から2026年3月期までを目安として、連結配当性向50%程度を目途に決定することにしております。

この配当方針に基づき、2026年3月期の期末配当につきましては1株当たり11円50銭を予定しておりましたが、期初の業績予想を上回ったことに伴い1株当たり2円50銭増額し14円00銭とさせていただきます。

この結果、すでに実施いたしました中間配当（1株当たり8円00銭）を含めた年間配当は1株当たり22円00銭となり、2026年3月期の連結配当性向は49.7%となります。

##### (参考) 年間配当の内訳

|                    | 1株当たり配当金 |        |        |
|--------------------|----------|--------|--------|
|                    | 第2四半期    | 期末     | 合計     |
| 当期実績<br>(2026年3月期) | 8円00銭    | 14円00銭 | 22円00銭 |
| 前期実績<br>(2025年3月期) | 8円00銭    | 10円00銭 | 18円00銭 |

## 2. 配当方針の変更

### (1) 配当方針変更の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題としつつ、中期的な企業価値の向上を最優先に経営を行っております。現在および今後の事業環境を踏まえ、本日発表した中期経営計画期間（2027年3月期～2029年3月期）においては、将来の事業拡大および成長投資の実行、ならびに財務基盤の安定性を確保することが、中期的な企業価値の向上に資すると判断しております。

このような考えのもと、前中期経営計画期間（2024年3月期～2026年3月期）においては連結配当性向50%程度を配当の目途としておりましたが、成長投資および財務の健全性確保を重視する観点から、中期経営計画期間（2027年3月期～2029年3月期）における配当の目安を連結配当性向40%とすることといたしました。

### (2) 変更の内容

#### <変更前>

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、事業環境や財政状況、経営成績を考慮のうえ、内部留保と配当のバランスを考えた利益配分を行うことを基本的な考え方としております。配当額につきましては、中間配当および期末配当の年2回、2026年3月期までを目安として当面の間、連結配当性向50%程度を目途に決定することといたします。

#### <変更後>

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと認識しております。配当につきましては、事業環境や財政状況、経営成績を考慮のうえ、財務の安定性と資本効率のバランスを重視し、持続的な成長に向けた投資とのバランスを図りながら、中間配当および期末配当の年2回、実施することを基本方針としております。

この基本方針のもと、中期経営計画期間（2027年3月期～2029年3月期）における利益配分につきましては、将来の事業拡大や収益拡大を図るための資金需要および財務の健全性を考慮したうえで、連結配当性向40%を目安として実施してまいります。

### (3) 変更の時期

2027年3月期より適用いたします。

以 上